

「交通政策・物流問題調査特別委員会」の調査結果を報告しました

本委員会（石井邦一委員長）は、令和6年第1回定例会で設置されて以降、「公共交通及び物流に関する諸方策の在り方」について調査・検討を重ね、同年第4回定例会の最終日に執行部への提言を中心とする調査結果を報告しました。

【主な提言の概要】

1 公共交通関係

- バス事業者に対する地域間幹線系統の補助金の満額補助の実現
- 接続関係にある鉄道・バスの運行ダイヤの利用者本位の編成
- 死亡事故が発生するなど構造的に課題のある踏切への安全対策
- 持続可能な水郡線の振興のための県境を越えた連携強化
- 湊線の延伸実現に向けた県としての支援の検討
- DXの視点に立った交通事業者に対する支援の強化
- 自家用有償旅客運送におけるエリアや実施時間帯の適切な設定
- 九州Maasなどを参考とした、より広域的なワンストップ移動サービスの枠組み構築に向けた検討
- 外国人材の運転手であっても県民が不安なく公共交通を利用できるようにするための対策
- タクシーの運転に必要となる第二種免許制度の抜本的な改正など、今の時代に求められる在り方の検討
- 免許を自主返納した高齢者の目線に立った公共交通の環境整備
- 幼少期からバスの魅力を感じてもらえる取り組みの充実

2 物流関係

- 物流業界における価格転嫁のさらなる円滑化に向けた取り組み
- 地域において再配達削減に向けた消費者のインセンティブを高めるための取り組み
- 建物における配送の上下移動に配慮した環境整備や意識醸成
- 物流における自動運転やドローンの活用に向けた動きの加速化
- モーダルシフトの実現に向けた、関係者による重要性の認識
- 港湾において取扱貨物量を増加させるためのハード面の整備
- 高速道路が通行不能となった場合に備えた代替性の機能強化
- 農業大県である本県農産物の物流を維持するための施策の展開



調査結果の報告を行う石井邦一委員長

※報告書の全文は議会ホームページでご覧いただけます。
https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/report/koutsu_butsunyuhm



議会広報ポスター図案募集の第1回選考結果および第2回募集について

若者をはじめとした県民に分かりやすく参加しやすい県議会の環境づくりのため、令和6年7月より学生・生徒の皆さまから議会広報ポスターの図案を募集しているところですが、同年9月30日の第1回応募締切までに54点の応募がありました。

応募作品については、県議会情報委員会（10月21日開催）において厳正に選考を実施し、入選作品4点を決定いたしました。

議会広報ポスターの図案募集については、第2回応募締切の2月28日まで実施しております。

なお、ポスター図案は第1回および第2回募集の作品の中から8点程度を入選作品として決定し、令和6年第4回定例会以降の図案として採用してまいります。

1 第2回応募締切 令和7年2月28日（金）

2 応募資格

- (1) 県内の大学、高校、専修学校などに通学する学生・生徒
- (2) 県内在住で県外の大学、高校、専修学校などに通学する学生・生徒

※サークルなどの団体での応募も可能

3 募集部門

- (1) デザイン部門
- (2) 写真部門

4 選考方法、賞品

- ・選考は、県議会情報委員会が厳正に行います。
- ・入選作品を制作された個人または団体には、ギフトカード1万円分を贈呈します。

※詳細は、議会ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/boshu/poster.htm>



第1回選考入選作品

制作者：県立下館第一高等学校 生徒※ (令和7年第2回定例会ポスターに採用予定)	制作者：開智望中等教育学校 5年 岡田 彩起子さん (令和6年第4回定例会ポスターに採用)
制作者：県立笠間高等学校 3年 山本 康太さん (令和7年第3回定例会ポスターに採用予定)	制作者：県立下館第一高等学校 生徒※ (令和7年第1回定例会ポスターに採用予定)

※は本人の希望により氏名非公表

委員会などの新人事

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会運営の円滑化を図るため、議会の運営に関する事項などについて協議するために設置される委員会です。

委員長	川口 政弥
副委員長	村田 康成
委員	飯塚 秋男
	伊沢 勝徳
	村上 典男
	飯田 智男
	長谷川 重幸
	高崎 進
	齋藤 英彰
	中山 一生

情報委員会

情報委員会は、県議会情報公開条例に基づき、公文書の開示決定などに対する不服申立てや議会広報の充実についての調査などを行う委員会です。

委員長	黒部 博英
副委員長	豊田 茂
委員	高橋 勝則
	金子 晃久
	高橋 直子
	横田 透
	八島 功男
	大足 光司
	ヘイズジョン
	うの のぶこ

監査委員

県民代表の立場から適切な県予算の執行などについて、監査を行います。

石井 邦一
鈴木 将

防災環境産業委員会から県民生活環境部長に対し、「ナガエツルノゲイトウ対策の充実強化」について提言を行いました

特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」は、再生力、拡散力、侵略性が強い南米原産の多年草の水草で、県内では新利根川流域を中心とした河川・湖沼で繁殖していますが、効率的な駆除方法が確立されておらず、生態系への影響や農業被害の発生などが危惧されています。

新利根川流域における繁茂状況や流域市町などで構成される新利根川流域ナガエツルノゲイトウ等対策協議会の取り組みについて、これまで実施した県内調査の結果を踏まえ、本県が取り組むべき施策などについて防災環境産業委員会から県民生活環境部長に提言を行いました。

議会人事

◆議員辞職

令和6年11月17日付で森田悦男議員（古河市選挙区）が退職されました。

◆新議員

令和6年12月15日の茨城県議会議員古河市選挙区補欠選挙において、森田卓歩議員、秋山政明議員が当選され、同日17日付で、森田卓歩議員は営業戦略農林水産委員会の委員に、秋山政明議員は文教警察委員会の委員に選任されました。

永年在職議員表彰

茨城県議会の永年在職議員表彰が行われました。表彰を受けた議員は次のとおりです。

令和6年11月29日	11月17日
25年在職	臨時表彰
小川 一成 議員	森田 悦男 議員
川津 隆 議員	
常井 洋治 議員	
西野 一 議員	
村上 典男 議員	
15年在職	

令和7年第1回定例会の会期日程

議会ホームページをご確認ください。